



北海道聖書学院

秋の特別公開講座ご案内

主の御名を賛美いたします。今年の「秋の特別公開講座」を開催いたします。講師は、日本アッセンブリー教団・苫小牧山手町教会牧師の大坂太郎先生です。先生は、牧会の傍ら神学校で教鞭をとり、福音主義神学会東部部会理事長を務められました。今回は、先生の専門研究のルカ文書を講義していただきます。教会の教職者や教会のリーダーである皆様にとって良き学びの機会となると確信しつつ、ご案内申し上げます。今回は、オンライン受講もできますので、詳しくは下記をご覧ください。

— 記 —

■日時：2020年10月21日（水）～23日（金）

午前9時15分～12時40分まで合計9時間

■主題：「ルカ文書—その歴史・神学・文学—」

■講師：大坂太郎牧師

【大坂太郎】（おおさか たろう）

1968年、岩見沢市生まれ。

桜美林大学で中国語を学び、3年時に中国に留学するも、天安門事件に遭遇、人生の転機を経験する。卒業後すぐにシンガポール・バイブル・カレッジ（中国語部）で学ぶ（M.Div.）。その後神学校教師となるよう促され、シンガポールに再留学。神学修士（Th.M）を取得。帰国後は中央聖書神学校の専任教師として8年、その後は埼玉県日高市のベテルキリスト教会に仕える。前福音主義神学会東部部会理事長（2012-2018）。2018年4月より山手町教会（苫小牧市）主任牧師。趣味はリサイクルショップでのお宝さがしと古い軽自動車の修理。今年は礼拝のライブ配信に力を入れている。現在『船の右側』誌に連載記事を執筆中。



■ 講義内容： 主題「ルカ文書—その歴史・文学・神学—」

1. 講義概要説明・ルカ文書という枠組みで考える
2. 歴史としての「ルカの福音書」
3. 歴史としての「使徒の働き」
4. 文学としての「ルカの福音書」①ルカ 15章の三つのたとえに注目する
5. 文学としての「ルカの福音書」②放蕩息子、失われた息子たち、そして放蕩する神へ
6. 文学としての「使徒のはたらき」コルネリオ、コルネリオ、またコルネリオ
7. 神学としての「使徒のはたらき」説教と語りに注目する
8. 神学としての「使徒のはたらき」「サマリヤのなぞ」に挑む—使徒8章再読—
9. ルカ文書と説教

《参考文献》

F.B.クラドック、『ルカによる福音書』（現代聖書注解）日本基督教団出版局、1997。
I.H.マーシャル、『使徒の働き』（ティンデル聖書注解）いのちのことば社、2005年
ほか。

■受講料：全期間 10,000 円（卒業生と卒業生夫人半額。賛助者 20%割引）
部分参加 1 時限 1,200 円

■申込締切：10月20日（火）正午（オンライン受講者は10月13日まで）

今講座はコロナ禍の中で実施しますので、学院のチャペルとオンラインで
受講できます。学院での受講希望者数はコロナ対策のため約 15 名とします。

- ・オンライン受講希望者は事前に「Zoom」アプリをご準備下さい。
- ・出席申込書に、Eメールアドレスを必ずご記入してください。
- ・「Zoom」について案内の必要な方は、学院までご連絡ください。

■申込先：お電話またはファクシミリでお申し込みください。（受講料は当日申し受けます）

Tel. 011-871-7892 Fax. 011-871-7899

昼食（300 円）ご希望の方は早めに事務局へお申し込み下さい。

2020年9月12日

〒003-0831 札幌市白石区北郷一条3丁目1-61

（宗）北海道福音伝道会 北海道聖書学院 院長 松元 潤

（北海道聖書学院のホームページからもご覧いただけます。「北海道聖書学院」で検索）

2020 年度 秋の特別公開講座受講申込書

学院での受講を希望します。

オンラインでの受講を希望します。

ご氏名（ふりがな）_____

男・女

ご住所 〒_____

ご連絡先／電話_____

Eメールアドレス：_____（オンライン受講者は必ず記入）

所属教会_____

受講・昼食希望（□の中にし印を入れてください）

全期間受講

全期間昼食希望

10月21日（水）受講

10月21日（水）昼食希望

10月22日（木）受講

10月22日（木）昼食希望

10月23日（金）受講

10月23日（金）昼食希望